

重要取組シート

消防局 予防部

取組項目		火災等の発生を未然に防ぐ予防施策の推進
現状・課題		<p>(1) 住宅防火対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の防火意識の向上等により、放火（疑い含む）、コンロ及びたばこ火災の件数が減少しているが、電気関係（配線器具等）の火災件数が増加している。 ・全火災件数のうち住宅火災件数が約半数を占め、火災による死者のほとんどが住宅火災によるものであるため、住宅防火対策を推進する必要がある。 ・住宅用火災警報器の未設置率が約 10%であるとともに、設置後 10 年が経過した住宅用火災警報器の電池切れ等が発生してきていることから、設置の促進及び適切な維持管理を推進する必要がある。 <p>(2) コンビナート地域の地震・津波対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフ巨大地震の発生が危惧されている中、人命安全の確保やエネルギー・産業基盤の強靱化を図るため、コンビナート地域の地震・津波対策の推進が重要課題となっている。
取組の内容		<p>(1) 住宅防火対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者防火訪問や火災予防運動、SNS 等の広報媒体を活用し、増加している電気関係（配線器具等）の火災予防対策をはじめ、住宅火災原因の上位を占めているコンロ、たばこ、ストーブの取扱いに関する注意喚起及び放火防止対策を重点的に実施する。 <p>また、住宅用火災警報器の設置と適切な維持管理について、積極的に広報活動を行い、前年比における住宅火災件数の減少と住宅用火災警報器の設置率向上を図る。</p> <p>(2) コンビナート地域の地震・津波対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋外タンクへの緊急遮断弁の設置について、法規制の及ぶ大規模タンクは全て設置完了しているため、法規制の及ばない小規模タンクへの設置率を向上させる。 ・津波対策のため、防災上重要な施設等（通信設備、非常用発電機、自衛消防車両等）の浸水対策を推進する。
スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 高齢者防火訪問の実施（6月～） <input type="checkbox"/> 危険物安全月間の実施（6月）
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 秋の火災予防運動の実施（11月） <input type="checkbox"/> 高圧ガス保安活動促進週間（10月）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 歳末火災予防運動の実施（12月） <input type="checkbox"/> 春の火災予防運動の実施（3月）

	次年度以降	<input type="checkbox"/> 高齢者防火訪問の実施（6月～） <input type="checkbox"/> 火災予防運動（春・秋・歳末）の実施（3、11、12月） <input type="checkbox"/> 危険物安全月間の実施（6月） <input type="checkbox"/> 高圧ガス保安活動促進週間（10月）	
進捗の状況	前期（～7月）	<input type="checkbox"/> 高齢者防火訪問の実施（6月～） <input type="checkbox"/> 危険物安全月間の実施（6月）	
	中期（～11月）	<input type="checkbox"/> 秋の火災予防運動の実施（11月） <input type="checkbox"/> 高圧ガス保安活動促進週間（10月）	
	後期（～3月）	<input type="checkbox"/> 歳末火災予防運動の実施（12月） <input type="checkbox"/> 春の火災予防運動の実施（3月）	
2025 堺市基本計画	該当する施策	5-（1）自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
	寄与するKPI	—	目標値（2025年度） —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献するSDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与するKPI	—	目標値（2023年度） —